

社会医療法人 里仁会 興生総合病院

所在地：〒723-8686 広島県三原市一町2-5-1
 電話番号：0848-63-5500 FAX番号：0848-67-8192 URL：http://kohsei-hp.jp
 アクセス：三原駅からタクシーで5分・徒歩15分



病院概要 令和2年4月現在

開設年：昭和47(1972)年
 院長名：藤原 恒太郎
 医師数：28人(研修医を除く)
 研修医数：1年目1人 2年目0人
 研修医の：広島大学, 愛媛大学, 宮崎大学, 徳島大学, 高知大学
 主な出身大学
 病床数：323床
 診療科目：外科, 内科, 心臓血管外科, 放射線科, 形成外科, 小児科, 整形外科, リウマチ科, 心療内科, 泌尿器科, 脳神経外科, 循環器内科, 産婦人科, 精神・神経科, 眼科, 胃腸内科, 耳鼻咽喉科, 皮膚科, 麻酔科, 救急科, 神経内科, 病理診断科, リハビリテーション科, 人工透析内科, 歯科, 歯科口腔外科



病院のアピールポイント

中核病院として、地域の要望にこたえるべく高度の診断・治療機器を完備し、質の高い医療を提供している。また、災害拠点病院でもあり、ヘリポートも完備し高次救急医療に尽力している。さらにリハビリテーションも施設・人員ともに充実し、365日リハも実施しており、一貫した治療を行う事ができる。診療においては各科の垣根がほとんどなく、患者を中心とした横の連携の強い治療を行えるのも大きな特徴である。

研修プログラムの方針及び特徴

当院のプログラムの主たる特徴はSD (Supervising Doctor) 制である。SD制とは一人の研修医に一人の上級医師(研修管理委員)がつき、研修医の研修状況を管理するものである。このSDがつく事により、研修医の研修状況が把握され、到達目標の達成状況や十分ではない技術や不足している症例を考慮し、研修医と希望などの相談を十分した上で、各科の指導医と調整をしている。それ故基本的なカリキュラム以上に充実した研修ができ、1年目でプライマリケアに必要な十分な知識と技術をマスターすることができる。さらに選択していない科に係る到達目標も要領よく同時並行しながら研修することができる。このように早期に到達目標を達成できるため、将来希望する専門分野の研修が2年目早々から可能となる。

初期臨床研修スケジュール

1年次	12週		24週		4週	4週	4週	4週
	救急(麻酔科4週を含む)		内科 一般外来6週		外科 一般外来1週	小児科 一般外来1週	産婦人科	精神科
			救急5週(当直4週3回 12×3回÷7=5週)					
2年次	4週		48週					
	地域医療 一般外来1週		選択科目					
			救急5週(当直4週3回 13×3回÷7=5週)					

※臨床研修協力施設:医療法人 仁康会 小泉病院, かじやま内科循環器科

指導医の体制 令和2年4月現在

※()内の数字は、厚労省の開催指針に則った指導医講習会を修了している者の数

	外科	小児科	産婦人科	麻酔科	整形外科	脳神経外科	循環器科	心臓血管外科	耳鼻咽喉科	泌尿器科	内科	皮膚科
指導医数	5 (5)	1 (1)	3 (1)	2 (1)	2 (2)	1 (1)	2 (2)	1 (1)	2 (1)	1 (1)	1 (0)	1 (0)

研修・認定施設 (詳しくは、ホームページをご覧ください。)

- 救急指定病院
- 災害拠点病院
- (財)日本医療機能評価機構認定施設
- 日本外科学会専門医制度修練施設
- 日本救急医学会救急科専門医指定施設
- 日本麻酔学会麻酔科認定病院
- 日本脳神経外科学会指定訓練施設
- 日本循環器学会循環器専門医研修施設
- 日本整形外科学会研修施設
- 日本手外科学会手外科研修施設

募集要項 (令和3年4月採用)

試験概要

- 採用予定数：3人
- 出願期間：随時
- 出願書類：履歴書, 卒業(見込み)証明書, 成績証明書, 健康診断書
- 試験日：随時
- 選考方法：面接, 小論文

当直

- 当直：有 4回/月
- 当直手当：27,500円/回(平日)
- 勤務時間：宿直 17:30～翌朝8:30
日直 8:30～翌朝8:30
- 当直後の勤務免除：無

指導医からのメッセージ

病院の規模は大きくはありませんが、非常に実践的な医療が行われています。市内の救急医療の中心的役割をはたしていますし、産科では多くの新生児が生まれています。また、乳児から高齢者までのリハビリも充実しており、症例を急性期のみでなく全人的に診ていく事が可能な環境があります。様々な現場で多職種によるチーム医療も行われており、自分のスキルアップによりチーム内での役割も変化していく事を体験することもできるでしょう。



医局長・小児科部長 野村 博昭

現場では何があっても、医療水準を下げることは許されません。限られた医療資源とマンパワーで、新型コロナウイルス感染症の様な急激な医療情勢の変化にも、対応していかなければなりません。それを共に体験できれば、大きな財産になることでしょう。

処遇

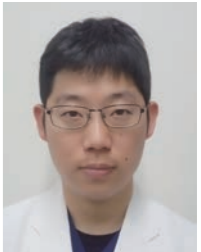
- モデル給与：1年次 7,080,000円
(年額) 2年次 8,470,000円
- 手当：宿日直手当, OPE手当, 待機手当, 時間外手当, 住宅手当
- 勤務時間：8:30～17:30
- 休暇：有給休暇 1年次:10日 2年次:11日
- 社会保険：健康保険, 厚生年金保険, 雇用保険, 労災保険

設備

- 研修医用宿舎：無(敷金・礼金及び家賃(上限5万円/月)並びに引越費用を病院が負担する)
- 図書室：有
- 研修医室：無(研修医専用机が医局に有)
- 院内保育：有

研修医からのメッセージ

当院は医師の数は決して多くはありませんが、それぞれの診療科の先生方みなさんが丁寧に指導して下さります。また、研修医の数も少なく、初期から多くの経験を積むことができ、充実した研修期間を過ごすことができます。救急の受け入れの際は、研修医にも連絡が来て、救急の初期対応を早い段階から学ぶことが出来ます。



上級医との距離が近く、困ったことがあればいつでも相談することが可能ですし、上級医の方からも面白い症例があれば研修医に教えてくれたりもします。

医師だけでなく、看護師や技師など、様々な職種間でも連携が取れており、非常に雰囲気良く、研修医にとってやりやすい環境だと思います。

興味がありましたら、是非一度、病院見学に来て、当院の雰囲気を感じ取ってみてください。お待ちしております。

1年次研修医 奥延 太希

働きやすい勤務環境PR

当院ではとにかく研修医がストレスを溜めない環境を作ろうと配慮しています。研修医一人に対し医師一人がSD(Supervising Doctor)として付き、要望や悩みがあれば気軽に相談出来ます。病院側としても研修医が相談しやすい人柄の医師をSDとして選ぶよう配慮しています。コメディカルとの関係も良好で、医療行為以外の仕事に時間を取られることは少ないです。そのため、基本的に定時で帰られるようになっています。長期休暇、有給も取得可能です。給与に関しても、最初の提示額より少ない、残業代が削られるといった事はありません。2年目研修医は月4回の当直を希望により2回まで増やせますが、ほぼ全員が毎月増やしています。これも働きやすい環境を作れているからです。



お問合せ先

申込担当部署：総務部
 事務担当者：赤瀬 大五
 E-mail：medical@rijinkai.or.jp